

# 大 川 市 議 会 第 6 回 臨 時 会 会 議 録

令和7年12月19日大川市議会議場に出席した議員及び付議事件の説明のため出席した者の氏名並びに付議事件の内容は次のとおりである。

## 1. 出席議員

1番	永	尾	学	8番	龍	誠	一
2番	宮	崎	貴仁	9番	平	木	一朗
3番	古	賀	寿典	10番	内	藤	栄治
4番	西	田	学	11番	川	野	栄美子
5番	馬	淵	清博	12番	遠	藤	博昭
6番	永	島	幸夫	13番	永	島	守
7番	宮	崎	稔子				

## 2. 地方自治法第121条の規定により出席した者

市	長	江	藤	義	行
会 計 管 理 者 長 (兼) 会 計 課 長		山	田	秀	幸
人 事 秘 書 課 長 (併) 監 査 事 務 局 長		山	口		馨
総 務 課 長 (併) 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長		龍		健	司
企 画 課 長		古	賀	章	子

## 3. 本議会の書記は次のとおりである。

議 会 事 務 局 長	西	原	真
議 会 事 務 局 書 記	古	賀	直
議 会 事 務 局 書 記	松	家	奈美子
議 会 事 務 局 書 記	原		耕平

## 4. 付議事件

1. 開 会 の 宣 告

1. 会 期 の 決 定

1. 議 案 の 上 程

議案第91号 令和7年度大川市一般会計補正予算

議案第92号 令和7年度大川市水道事業会計補正予算

1. 提 案 理 由 の 説 明

1. 議 案 質 疑

(議案第91号、第92号)

1. 委 員 会 付 託

(議案第91号、第92号)

1. 委 員 長 報 告

(議案第91号、第92号)

1. 質 疑 ・ 討 論 ・ 採 決

(議案第91号、第92号)

1. 会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

1. 閉 会 の 宣 告

---

## 午前9時30分 開会

### ○議長（永島 守）

皆さんおはようございます。各位の御参集、感謝申し上げます。

出席議員は定足数に達しておりますので、ただいまから令和7年第6回大川市議会臨時会を開会いたします。

まず、お知らせをいたします。

現在、議場の映像・音響設備の取替え工事を実施しているため、インターネットによる議中生中継を行うことができません。後日、録音した音声のみ市ホームページに掲載いたします。

本日は簡易マイクでの録音となりますので、発言の際はきちんとマイクに向かってお話しいただきますようお願いをしておきたいと思います。なお、緑色のランプがついていること

も御確認ください。

また、声が重なりますと、発言が正確に聞き取れず、記録ができなくなります。不規則発言はされませんようによろしく願いをいたします。

傍聴席の皆様にも、私語や拍手などで音を立てられませんよう御協力のほどをお願いいたします。

それでは、これから直ちに会議を開きます。

まず、会期決定の件を議題といたします。

本臨時会に付議事件として市長から送付を受けております案件は、議案第91号 令和7年度大川市一般会計補正予算など2件であります。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、付議事件及び諸般の関係から勘案いたしまして、本日限りといたしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日限りと決定いたしました。

なお、本会期中における議事日程については、お手元に配付しております日程表のとおりといたしたいと思っておりますので、さよう御承知の上、御協力のほどをお願いいたします。

それでは、これから日程に従い、議案の上程を行います。

市長から議案2件の送付がなされ、これを受理いたしました。

議案の朗読を省略し、議案第91号 令和7年度大川市一般会計補正予算並びに議案第92号 令和7年度大川市水道事業会計補正予算の案件、この2件を一括議題といたします。

これから提案理由の説明を行います。

市長の提案理由の説明を求めます。市長。

#### ○市長（江藤義行）（登壇）

皆さんおはようございます。本日ここに、令和7年第6回市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には公私とも御多端の中にもかかわらず御参集賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、この議会に提案いたしております議案は予算議案2件であります。

まず、議案第91号 令和7年度大川市一般会計補正予算について御説明を申し上げます。

今回の補正は、歳入歳出予算及び債務負担行為の補正をお願いするものでありまして、まず、歳入歳出予算の補正からその概要を御説明申し上げます。

総務費につきましては、ふるさと基金積立金 3 億 5,000 万円、それから、ふるさと寄附謝礼品カタログギフト事業委託料 3 億 1,032 万 2 千円等、計 7 億円を計上いたしております。

民生費につきましては、介護サービス事業所等電力・食料品等価格高騰対策支援金 552 万 3 千円、子育て世帯生活支援特別給付金 8,400 万円等、計 9,203 万 8 千円を計上いたしております。

衛生費につきましては、水道事業会計物価高騰対策繰出金 4,200 万円を計上いたしております。

以上により、今回の補正総額は 8 億 3,403 万 8 千円となったところでありますが、これが財源といたしましては、歳出に見合う国県支出金及び寄附金をもって充当する次第でございます。

次に、債務負担行為の補正につきましては、水道料金減免事業（水道事業会計繰出金）について、追加をお願いするものでございます。

次に、議案第 92 号 令和 7 年度大川市水道事業会計補正予算について御説明を申し上げます。

今回の補正は、収益的収入及び支出の補正をお願いするものでありまして、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した生活者支援を実施するため水道料金の減免を行い、当減免分を一般会計繰入金収入として計上するものでございます。

以上、提出議案の概要について御説明申し上げましたが、市政運営上、緊要なものでありますので、慎重御審議の上、御議決いただきますようお願い申し上げます。

以上でございます。

#### ○議長（永島 守）

提案理由の説明は終わりました。

次に、議案に対する質疑を行います。

議案第 91 号並びに議案第 92 号、この 2 件を一括議題といたします。

これから、ただいま議題としております案件について質疑を行います。所定の時刻までに質疑の通告はあっておりません。よって、次に進みます。

次に、議案を所管する委員会に付託をいたします。

お手元に配付いたしております議案付託表のとおり付託をいたします。

ここで暫時休憩いたします。

午前9時37分 休憩

午前11時14分 再開

○議長（永島 守）

休憩前に引き続き本会議を再開いたします。

それでは、総務委員会に付託いたしておりました議案第91号 令和7年度大川市一般会計補正予算を議題といたします。

これから総務委員会における審査の経過並びにその結果について、総務委員長の報告を求めます。総務委員長、遠藤博昭議員。

○総務委員長（遠藤博昭）（登壇）

皆さんおはようございます。私は総務委員長といたしまして、本委員会に付託されました議案第91号 令和7年度大川市一般会計補正予算について御報告申し上げます。

説明によりますと、今回の補正は、ふるさと寄附金事業に係る経費並びに国の経済対策に伴う物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業に係る経費について歳入歳出予算及び債務負担行為の補正を行おうとするとのことであり、その概要は次のとおりであります。

総務費につきましては、ふるさと基金積立金3億5,000万円、ふるさと寄附謝礼品カタログギフト事業委託料3億1,032万2千円等、計7億円が計上されております。

民生費につきましては、介護サービス事業所等電力・食料品等価格高騰対策支援金552万3千円、子育て世帯生活支援特別給付金8,400万円等、計9,203万8千円が計上されております。

衛生費につきましては、水道事業会計物価高騰対策繰出金4,200万円が計上されております。

以上により、今回の補正総額は8億3,403万8千円となったところでありますが、これが財源といたしましては、歳出に見合う国県支出金及び寄附金をもって充当する次第であります。

次に、債務負担行為の補正につきましては、水道料金減免事業（水道事業会計繰出金）について、追加を行おうとするものであります。

委員会では、3款2項2目児童福祉費の物価高対応子育て応援手当支給事業について、今回の提案はゼロ歳児から高校3年生までの子どもを養育する保護者に対し、子ども1人当たり2万円を給付するとのことであるが、振込方法は先日の12月定例会において議決した1人

当たり 8 千円を上乗せする形で給付されるのかただしたところ、対象者に対し、合算して 2 万 8 千円を給付する旨の答弁がなされました。

次に、4 款 3 項 1 目上水道費の水道事業会計物価高騰対策繰出金に関し、水道料金の基本料金が減免されるとのことであるが、公民館は対象となるのかただしたところ、市民や事業所を対象としており、公共施設は対象外としているが、公民館は対象となる旨の答弁がなされました。

委員会では、その他詳細な審査を行い、採決の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で私の報告を終わります。

#### ○議長（永島 守）

総務委員長の報告は終わりました。

これから総務委員長の報告に対し質疑を行います。質疑を希望される方は、この際、御通告願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑の通告はありませんので、次に進みます。

次に、討論を希望される方は、この際、御通告を願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでございますので、これから採決いたします。

議案第91号 令和7年度大川市一般会計補正予算を採決いたします。

本案を総務委員長報告のとおり、すなわち原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立全員と認めます。よって、本案は総務委員長報告のとおり可決されました。

次に、産業建設委員会に付託しておりました議案第92号 令和7年度大川市水道事業会計補正予算を議題といたします。

これから産業建設委員会における審査の経過並びにその結果について、産業建設委員長の報告を求めます。産業建設委員長、内藤栄治議員。

#### ○産業建設委員長（内藤栄治）（登壇）

私は産業建設委員長といたしまして、本委員会に付託されました議案第92号 令和7年度

大川市水道事業会計補正予算につきまして、本委員会における審査の経過並びに結果を御報告申し上げます。

説明によりますと、本案は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、生活者支援を実施するため水道料金の基本料金の減免を令和8年2月から5月までの計4か月行うもので、今回の補正では2月と3月分の水道料金の基本料金を減免するための補正を行うとのことです。

今回は収益的収入及び支出を補正するものであり、収入は、水道料金の基本料金を減免するため営業収益を4,100万円減額、減収分と支出分を補うため一般会計から繰入れを行い、営業外収益を4,200万円増額、差引き100万円増額し、支出は、基本料金減免を行うためのシステム改修費用として営業費用を100万円増額するものであります。

委員会では、6月以降についても市民から要望が出るだろうが、対応をするのかただしたところ、上下水道課だけでなく、大川市として物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金をどのように活用していくのか、今後検討する課題であるとの答弁がなされました。

委員会では、その他詳細な審査を行い、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で私の報告を終わります。

#### ○議長（永島 守）

産業建設委員長の報告は終わりました。

これから産業建設委員長の報告に対し質疑を行います。質疑を希望される方は、この際、御通告願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑の通告はありませんので、次に進みます。

次に、討論を希望される方は、この際、御通告を願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでございますので、これから採決をいたします。

議案第92号 令和7年度大川市水道事業会計補正予算を採決いたします。

本案を産業建設委員長報告のとおり、すなわち原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立全員と認めます。よって、本案は産業建設委員長報告のとおり可決されました。

次に、会議録署名議員を指名いたします。

7番宮崎稔子議員、8番龍誠一議員、以上2名を指名いたします。

以上で本臨時会の議事は全て終了いたしました。

なお、ここで市長から発言の申出がっておりますので、この際、お願いをいたします。  
市長。

**○市長（江藤義行）**

議長のお許しをいただきましたので、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位には、提案いたしました議案につきまして慎重に御審議いただき、御議決を賜りましたことに対し、心よりお礼を申し上げます。

また、審議の過程において議員の皆様から賜りました貴重な御意見、そして、御助言等につきましては、真摯に受け止め、市政運営に生かしてまいりたいというふうに考えております。

今後とも議員の皆様のご理解と御協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、閉会に当たっての御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

**○議長（永島 守）**

それでは、これにて令和7年第6回大川市議会臨時会を閉会いたします。大変御苦勞さまでございました。

**午前11時25分 閉会**

以上、会議の次第は、その内容の正確であることを証するため、ここに署名する。

大川市議会議長 永 島 守

大川市議会議員 宮 崎 稔 子

大川市議会議員 龍 誠 一